

国道2号淀川大橋床版取替他工事

[技術提案・交渉方式（設計交渉・施工タイプ）]

（報告資料）



1. 一般国道2号淀川大橋の概要

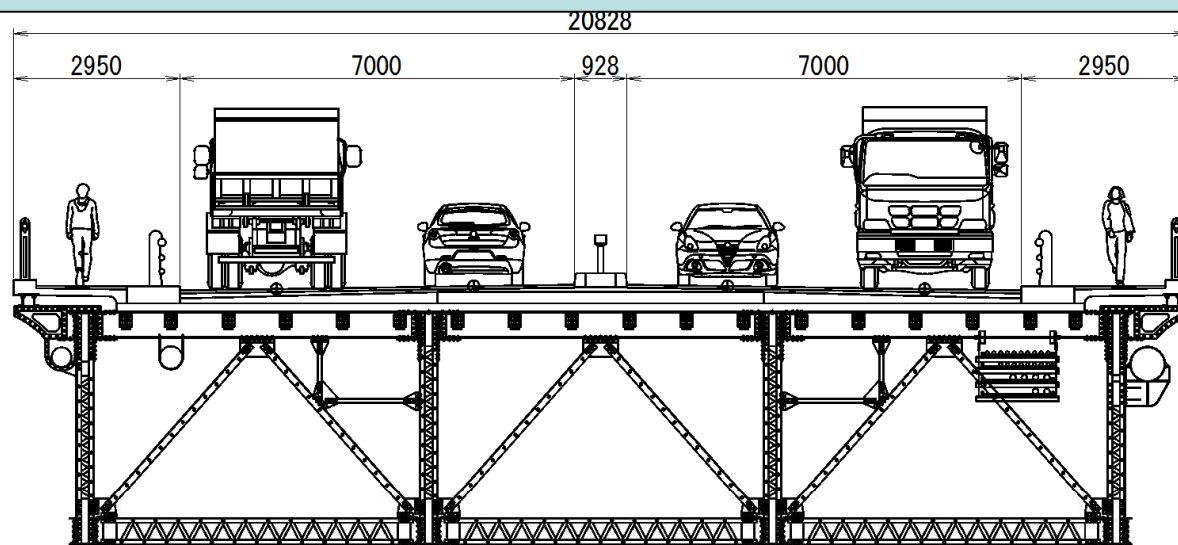
「技術提案・交渉方式」適用の必要性(仕様の確定が困難な理由)

■本橋梁は、架設(大正15年)後90年経過した古い橋梁であることから、橋梁の部材の実応力状態や損傷の進行度合い等の健全度の不可視部分が存在していることや、工程・施工条件等の制約が非常に厳しいことから、構造体としての安全性の確保や交通規制期間の短縮等を同時に満足させる最適な施工仕様及び高度で専門的な施工方法が確定できない。

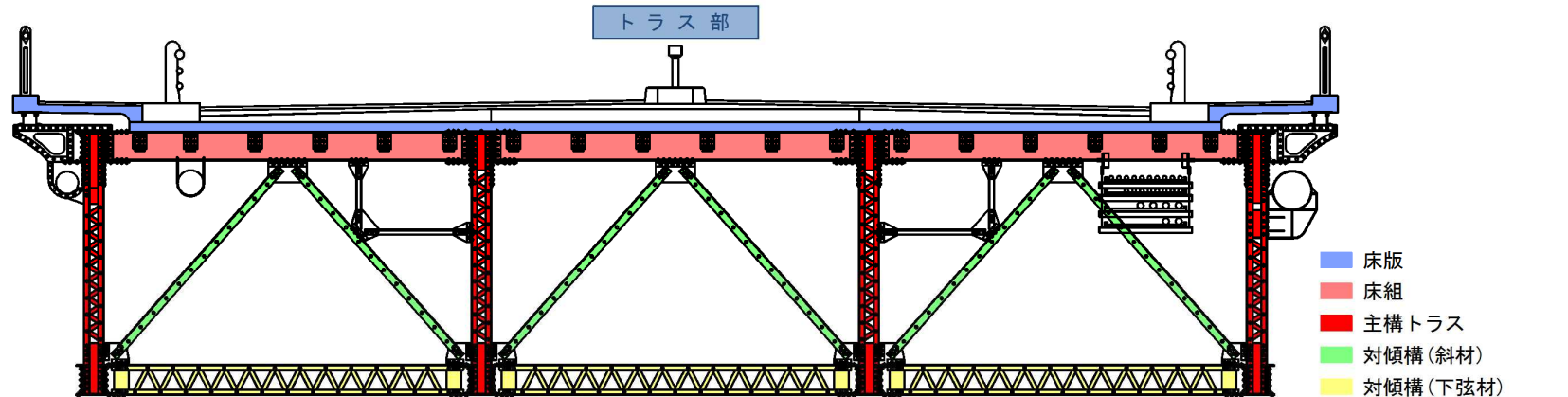
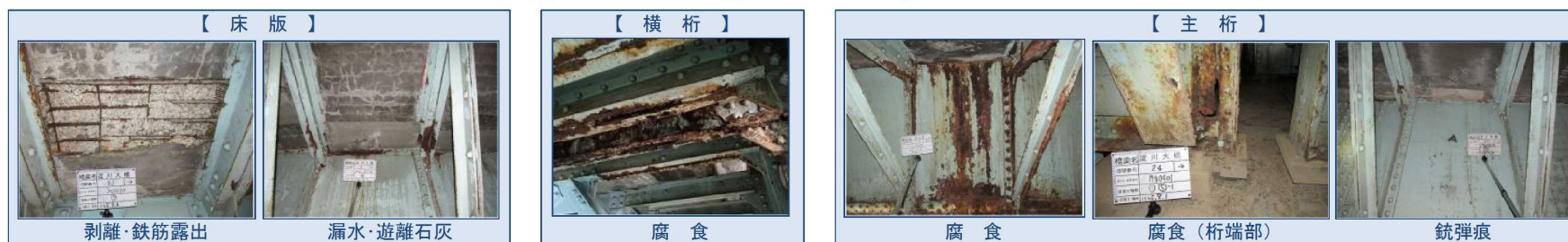
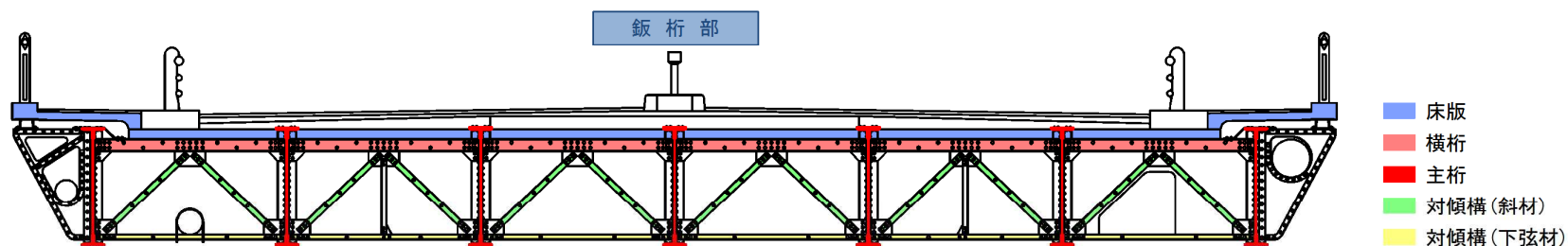
■このため、技術力で企業を選定し、価格や工法等を交渉して契約する「技術提案・交渉方式」の適用が不可欠と判断。



橋梁名	淀川大橋	
道路条件	路線名	一般国道2号
	交通量	23,998台/12h、34,797台/24h、大型車混入率12.7%/12h
河川条件	河川名	一級河川淀川水系 淀川
	計画高水量	12,000m ³ /sec
	計画高水位	O. P. +5.200m
	計画築堤高	O. P. +8.100m
橋長	724.516m	
径間割	中央径間	6@32.918=197.508m
	側径間	11@21.946+22.098=263.504m (大阪側、神戸側)
全幅員	20.828m	
幅員構成	2.950m+7.000m+0.928m+7.000m+2.950m	
上部工	中央径間	鋼6径間単純上路式ワーレントラス橋 (リベット接合)
	側径間	鋼12径間単純鉸桁橋 (リベット接合)
下部工	中央径間	円柱橋脚 (オープンケーソン基礎)
	側径間	控え壁式橋台 (木杭基礎)、小判形橋脚 (木杭基礎)
架設年月	1926 (大正15) 年8月	
適用基準	1919 (大正8) 年道路構造令、街路構造令	
活荷重	自動車荷重	120kN
	電車荷重	300kN
	群集荷重	5.0kN/m ²
設計水平震度	0.40	



2. 一般国道2号淀川大橋の損傷状況

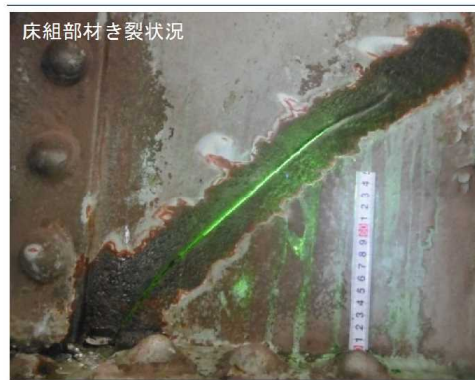


2. 一般国道2号淀川大橋の損傷状況

■ 鈹桁部損傷状況

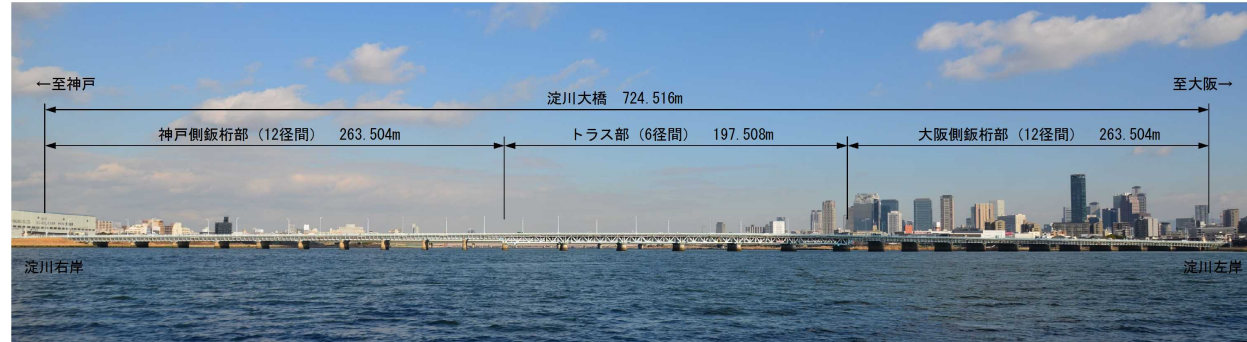


■ トラス部損傷状況



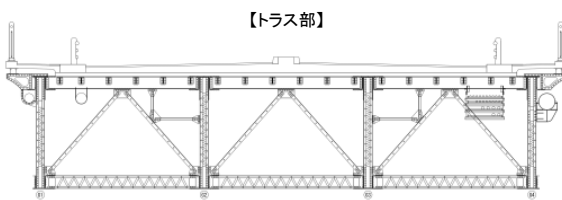
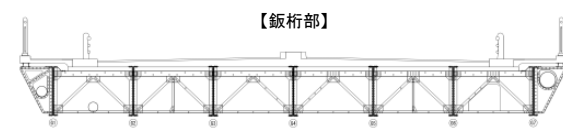
3. 基本計画(案)

淀川大橋位置図



現況淀川大橋

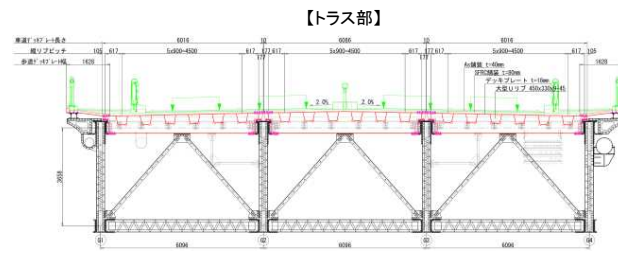
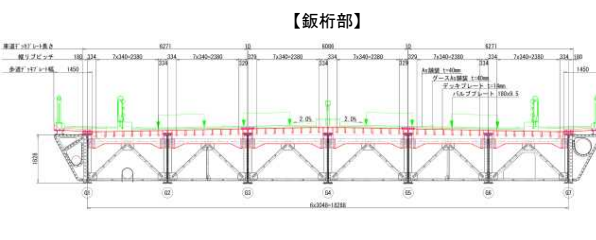
現況側面図



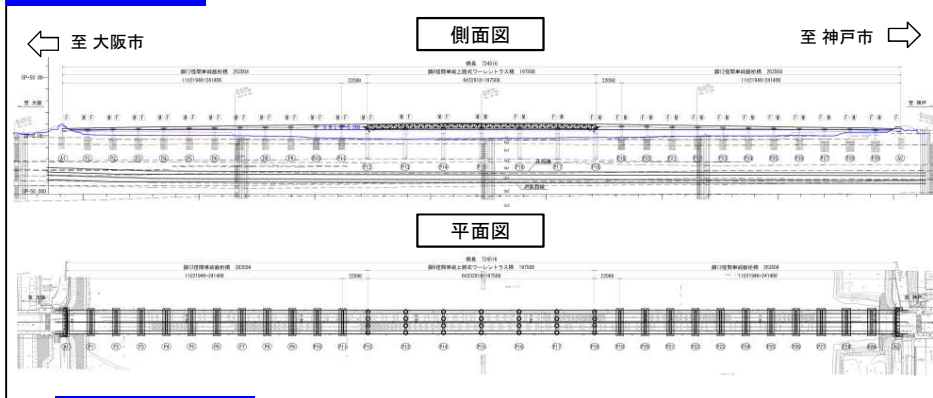
床版取替工(鋼床版)

計画淀川大橋(案)

計画断面図

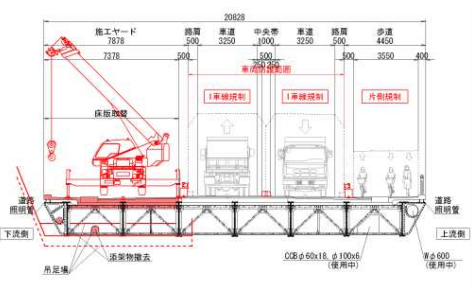


淀川大橋全体一般図

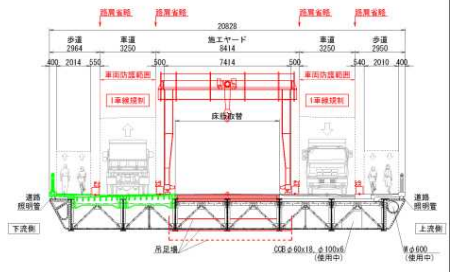


施工ステップ図

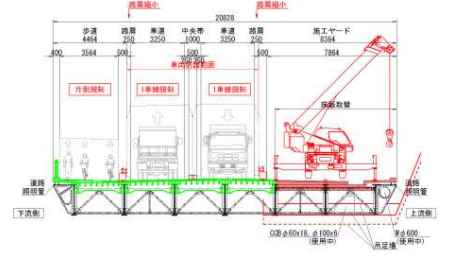
1期施工



2期施工



3期施工



4. 技術提案・交渉方式について

■国道2号淀川大橋床版取替他工事において適用する技術提案・交渉方式について

公共工事の品質確保の促進に関する法律

平成 17 年法律第 18 号
平成 26 年 6 月 4 日最終改正

(技術提案の審査及び価格等の交渉による方式)

第十八条 発注者は、当該公共工事の性格等により当該工事の仕様の確定が困難である場合において自らの発注の実績等を踏まえ必要があると認めるときは、技術提案を公募の上、その審査の結果を踏まえて選定した者と工法、価格等の交渉を行うことにより仕様を確定した上で契約することができる。この場合において、発注者は、技術提案の審査及び交渉の結果を踏まえ、予定価格を定めるものとする。

2 発注者は、前項の技術提案の審査に当たり、中立かつ公正な審査が行われるよう、中立の立場で公正な判断をすることができる学識経験者の意見を聴くとともに、当該審査に関する当事者からの苦情を適切に処理することその他の必要な措置を講ずるものとする。

3 発注者は、第一項の技術提案の審査の結果並びに審査及び交渉の過程の概要を公表しなければならない。この場合においては、第十五条第五項ただし書の規定を準用する。



適用工事の考え方

国土交通省直轄工事における技術提案・交渉方式の運用ガイドライン(平成27年6月) より

- ・「発注者が最適な仕様を設定できない工事」
- ・「仕様の前提となる条件の確定が困難な工事」

に適用

5. 設計交渉・施工タイプの適用

■ 契約形態

国道2号淀川大橋床版取替他工事は、設計の品質の確保又は効率的な設計には技術提案を行った施工者による設計が必要となり、設計交渉・施工タイプを実施する。

技術提案に基づき選定された優先交渉権者と設計業務の契約を締結し、設計の過程で価格等の交渉を行い、交渉が成立した場合に施工の契約を締結する。

